

大阪商工会議所 ライフサイエンス産業振興事業について



平成28年11月

千客万来都市OSAKAプラン 第2期 (2014.4～2017.3)概要

千客万来都市OSAKAプラン ～全員参加で「大大阪」「大関西」をつくろう～

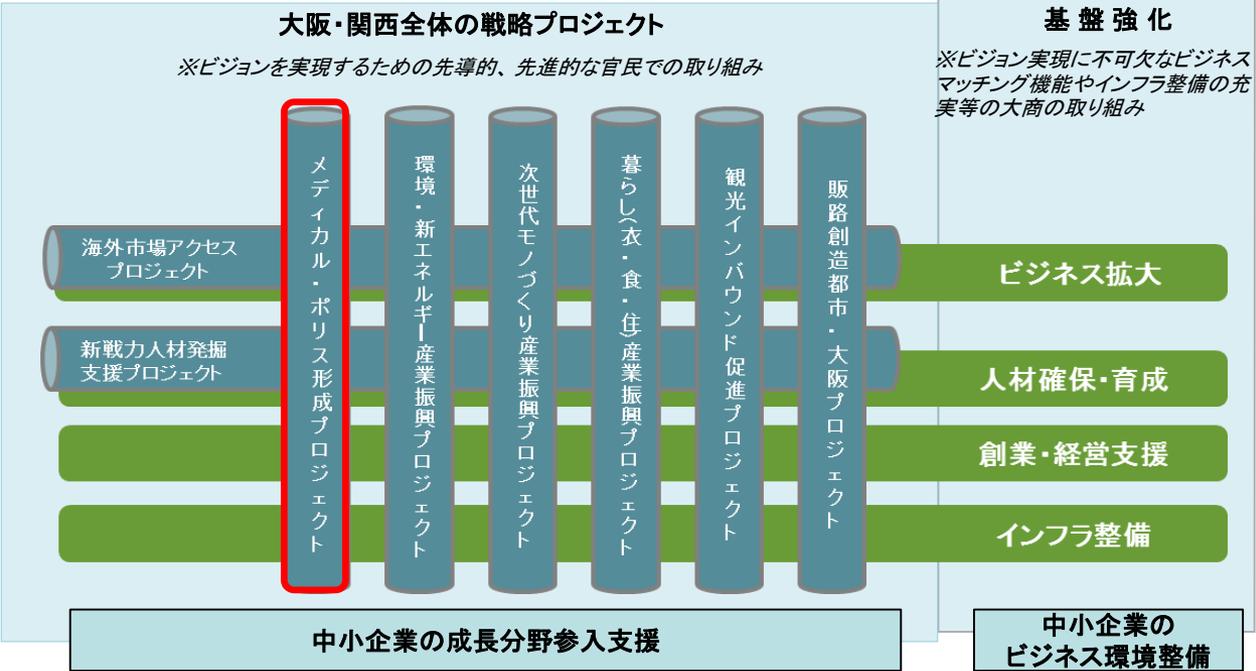
アジア等海外の成長を取り込む国際交流拠点



大阪ブランド・関西ブランドの確立

大企業から中堅・中小企業・小規模事業者まで幅広い会員企業の活力増進

ビジネス情報が集まり、ビジネスチャンスを生み出す大阪商工会議所



期待効果

- 大阪・関西のポテンシャルを生かした大阪の魅力やまちの賑わい向上
- 大阪・関西の国際的なプレゼンスの向上
- 国際競争に打ち勝つ企業の活性化

効果の広がり

- 大阪から関西圏および西日本全体への波及
- 関西全体の経済活性化

経済環境の世界的な変化

- 新興国の成長
- 環境・エネルギー需要の拡大
- 少子高齢化
- 世界経済の先行き懸念

大阪・関西の経済の課題と今後の成長

- 特色あるモノづくり
- 流通・サービス業の集積
- アジアとの結びつき
- 西日本全体とのつながり
- 豊富な観光資源
- 気概ある市民の存在

推進力

各主体の全員参加、連携

- あらゆる業種の大企業から中小企業
- 大阪・関西の市民
- 近畿経済産業局、関西広域連合、大阪府、大阪市
- 大商、京商、神商等経済団体

メディカル・ポリス形成プロジェクト全体像

大阪で創薬、医療機器、健康食品、および医療から派生する幅広い産業の集積を高め、国際的な複合医療産業拠点(メディカル・ポリス)を大阪府下に形成する。その際、国の特区制度(国際戦略総合特区、国家戦略特区)の活用や、国の事業との連動、行政、大学・研究機関、企業等との連携強化を重視する

医療機器

医療機器事業化
プラットフォーム
「次世代医療システム産業化フォーラム」の強化・拡充

創薬

創薬シーズ・基盤技術
疾患別商談会等
による産学官・産産
連携の推進(DSANJ)の運営

ヘルスケア

機能性表示食品届出
支援制度の整備

医療関係機関を核とした食、
住、サービス産業等多様な
産業分野の連携による新ビ
ジネスの創出

国家戦略特区の活用、行政や大学・研究機関等との連携、新制度の活用

プラットフォームの機能強化

DSANJの機能強化

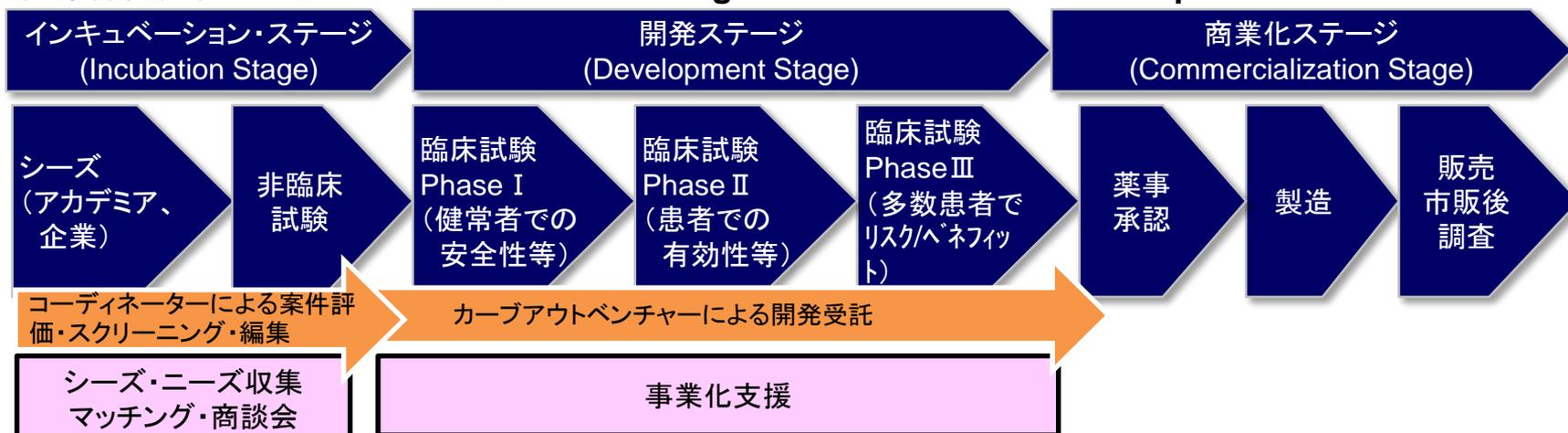
機能性表示食品制度の
活用支援

【新規】国際未来医療拠点の形成支援

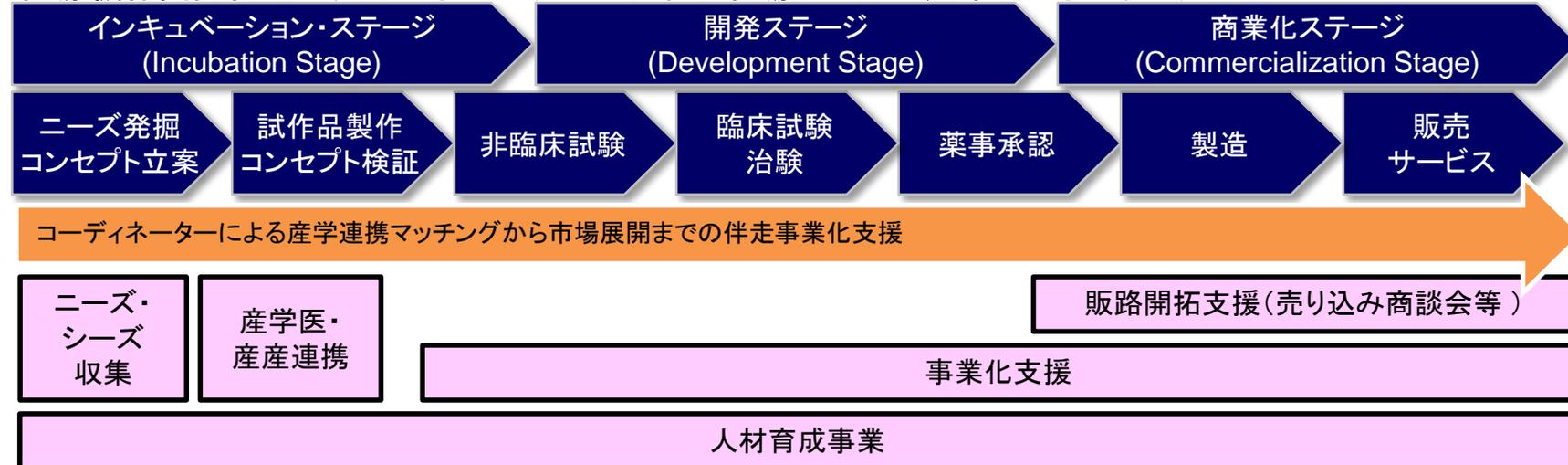
国際的な複合医療拠点(メディカル・ポリス)を大阪都心に形成

医薬品・医療機器開発促進プラットフォーム構築

■ 医薬品開発促進プラットフォーム (DSANJ : Drug Seeds Alliance Network Japan)



■ 医療機器開発促進プラットフォーム (MDF:次世代医療システム産業化フォーラム)



ライフサイエンス振興事業の実績



創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク実績

参加企業

マッチング事業には外資系含む製薬大手33社(国内24社、外資9社)が登録・参加

提案機関

大阪大、京都大の他、北海道大学、九州大学をはじめ、全国の主要大学、研究機関がシーズ提案機関として90機関が登録

※2016年度より日本医療研究開発機構(AMED)、日本製薬工業協会も主催に参画

※シーズを保有する機関とメンバー企業との面談件数は500件以上にのぼり、うち35件で共同研究契約が締結された。また、製薬企業の医薬品開発の一部を担うカーブアウトベンチャーを大商が出資し設立した



次世代医療システム産業化フォーラム実績

参加企業

帝人、ニプロなど関西の企業のみならず、テルモ、東レ等、全国各地から173社が参加 (2015年度末時実績)

ニーズ
提案機関

大阪大、京都大の他、北海道大学、九州大学をはじめ、全国の主要大学、医療機関110機関が現場のニーズを提案

※事業家支援は日本医療研究開発機構(AMED)「医療機器開発支援ネットワーク」のモデル

※これまで約600件のマッチング実績を持ち、現在フォローする共同開発案件約200件、事業化に至った案件は24件にのぼる